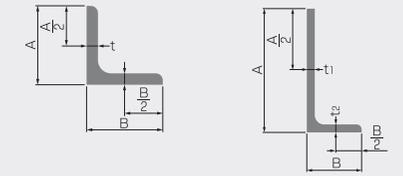
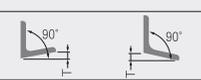


山形鋼（アングル） 寸法の許容差

単位:mm

区 分		許容差		摘 要
		JIS G 3192	JIS G 3136	
辺 (A又はB)	A、B<50	±1.5		
	50≤A、B<100	±2.0		
	100≤A、B<200	±3.0		
	200≤A、B	±4.0		
高 さ (H)	H<100	±1.5		
	100≤H<200	±2.0		
	200≤H<400	±3.0		
	400≤H	±4.0		
厚 さ (t、t ₁ 、t ₂)	A<130	t<6.3	±0.6	
		6.3≤t<10* ¹	±0.7	+0.9 -0.3* ³
		10≤t<16	±0.8	+0.9 -0.3* ³
		16≤t* ²	±1.0	+0.9 -0.7* ³
	A≥130	t<6.3	±0.7	
		6.3≤t<10* ¹	±0.8	+0.9 -0.3* ³
		10≤t<16	±1.0	+0.9 -0.3* ³
		16≤t<25	±1.2	+1.3 -0.7* ³
	25≤t<40	±1.5	+1.3 -0.7* ³	
長 さ	7m以下	+40 0		
	7m超え	長さ1m又はその端数を増すごとに 上記+側許容差に5mmを加える。		
直角度 (T)	I形鋼	辺Bの2.0%以下		
	I形鋼及びT形鋼を除く形鋼	辺Bの2.5%以下		
曲がり	I形鋼	長さの0.20%以下		上下、左右の大曲がりに適用する。
	I形鋼及びT形鋼を除く形鋼	長さの0.30%以下		

(注) *1. JIS G 3136建築構造用圧延鋼材については厚さの範囲は6.0≤t<10とする。
 *2. JIS G 3136建築構造用圧延鋼材のt及びt₂に適用。t₁はJIS G 3192を適用する。
 *3. JIS G 3136建築構造用圧延鋼材については厚さの範囲は16≤t<40とする。
 備考 注文者は、辺200mm以上の等辺山形鋼については辺の2%以下の直角度を指定することができる。

お客様へのご注意とお願い

- 本書に記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本書記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本書記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。